

ハートフルだより

～学校と家庭で豊かな心を育むために～

令和5年12月22日 五和小人権担当

2学期の人権旬間(11月27日～12月8日)では、以下のような取組を行いました。

- ◎人権集会の実施(人権学習で学んだことの発表、校長の話、ハートフル委員会による読み聞かせ)
 - ◎人権学習の実施
 - ◎「心のアンケート」や「教育相談」の実施
 - ◎「いいとこいるか」の取り組み(学級以外の友だちとのやりとり)
 - ◎「五和小なかよし宣言」の振り返り
 - ◎「家族ふれ愛プロジェクト」や「子どものサイン発見チェックリスト」への取組
- など

これらの中から「家族ふれ愛プロジェクト」と人権集会で行った「読み聞かせ」について紹介します。

「家族ふれ愛プロジェクト」



今年多くのご家庭で「家族ふれ愛プロジェクト」に取り組んでいただき、ありがとうございました。「あいさつ」「家族で語らい」の2つの取組でしたが、いかがだったでしょうか?「語らい」の中には、「学校で楽しかったことやがんばったことを話してくれる」と家族みんなが笑顔になります。」といった感想が多くありました。学校での出来事やおもしろかったこと、また、嫌だったことなどを家族に聞いてもらえるだけで、子どもは安心します。今後もそんなひとときをもっていただけたと嬉しいです。

◆おうちの方へ

「家族ふれ愛プロジェクト」の感想を、一部ご紹介します。

(1年)

- ・今日あったことを話したときに、ほめてくれるから嬉しいです。
- ・お母さん、お父さん、いつもおしゃべりしたり、「おやすみ」って言ってくれたりしてありがとうございます。このまますっと続けようね。

(2年)

- ・「おやすみ」があまり言えてないから、今度からは言うようにがんばります。
- ・お風呂でたくさん話ができる嬉しかったよ。できなかつたあいさつもあったから、今度からがんばるね。

(3年)

- ・あいさつは自分からできなかったけれど、お母さんと学校でのことをお話しできました。
- ・これからも、たくさん家族で色々なことを話したいです。家の中でもあいさつを忘れずに、毎日楽しい家族でいたいです。

(4年)

- ・あいさつがあまりできていないので、意識してできるようにがんばりたいです。「家族ふれ愛プロジェクト」がなくても、家族で話す機会をもっと増やしたいです。
- ・いつも、お母さんが楽しそうに話を聞いてくれるので、嬉しいです。これからもたくさんお話していきたいです。

(5年)

- ・あいさつはできたけれど、語らいが少しできなかつたので、これからは積極的にあいさつや家族で語らいをしていきたいです。あいさつは、朝だけでなく、夜も積極的にしたいです。
- ・いつも朝から「いってらっしゃい」と元気に見送ってくれてありがとうございます。あいさつをお互いにすると、がんばろうという気持ちになります。夕食のときには、1日の出来事を話したり聞いたりするのが楽しいです。

(6年)

- ・いつも私が学校であった出来事を話すとき、しっかり聞いてくれてありがとうございます。私は、まだあいさつが足りないところがあるので、これからもがんばっていきたいです。
- ・「ありがとう」や「ごめんなさい」の数が少ないので、これからは多くしたいです。



子どもたちへ



(1年)

- ・毎日「今日学校でね～」とお話してくれます。この会話がずっと続くように、家庭での雰囲気作りを心がけていきたいです。
- ・いっぱいお話ができて嬉しかったです。また、ゆっくり話しましょう。お手伝いもいっぱいしてくれて、助かりました。元気なあいさつ嬉しかったです。笑顔が大好きです。

(2年)

- ・毎日「おはよう」「おやすみ」「おかえり」「ただいま」と、色々なあいさつができるよかったです。学校の出来事も教えてくれて、あなたのがいっぱい知れて、嬉しかったよ。これからも、家族でお話していこうね。
- ・学校でのできごとを話してくれている時はキラキラ笑顔です。話を聞いているお母さんも楽しい気持ちになります。これからもたくさんお話を聞かせてくださいね。

(3年)

- ・いつもあいさつがんばっているね。これからもたくさんお話しようね。
- ・いつも元気にあいさつをしてくれて、気持ちがいいです。家を明るくしてくれてありがとう。一緒にお話しするのもとても楽しいです。

(4年)

- ・毎日「おはよう」から「おやすみ」まで、笑顔で言ってくれてありがとう。家族みんな、学校での出来事をたくさんお話ししてくれるので嬉しいです。これからも、素直に1日の中で起こったことを教えてね。どんなことがあっても、家族みんなあなたの見方です!
- ・毎日元気に「行ってきます！」と言って家を出してくれるの、お母さんも「今日も1日がんばろう！」と元気がでるよ！ありがとう。朝は眠かったりするけれど、声が出るように心がけていこう！

(5年)

- ・毎日、楽しかったことや不安なこと、出来事をお母さんから聞くこともあったけれど、自分から話してきてくれたこと、嬉しかったよ。これからも、些細なことでもいいから、たくさん話を聞かせてね。
- ・いつも色々なお話を聞かせててくれてありがとう。私の知らない事などを教えてくれたり、料理の事など楽しそうに話してくれたりするので嬉しいです。これからも、楽しいお話を一緒にしましょう。

(6年)

- ・学校での出来事をたくさん話してくれてありがとう！お母さんも、知らないことだらけだけど、教えてもらうことがあります。勉強になっています。これからも、ささいな事でも、話してね。
- ・毎日、学校での出来事を話してくれるので、お友達や学校生活の様子が分かって、思い浮かべることができました。お友達のことや学習がだんだん難しくなってくる年頃なので、話を聞くことはお母さんはとても嬉しいです。

「絵本の読み聞かせ」



人権集会で、ハートフル委員会による「絵本の読み聞かせ」を、低学年、中学年、高学年に分かれて行いました。それぞれの学年に合った、「心に響く」「心が温まる」本を選んでみました。どの本も図書室にありますので、家族みんなで読まれて見るのもいいかもしれませんね。

低学年



『とりかえっこはっぴょうかい』

作:森川かりん

汐文社

中学年



『ライオンになるには』

作:エド・ヴィアー

訳:きたむらさとし

BL 出版

高学年



『わたしはあかねこ』

作:サトシン

文溪堂